

第14回 中高生南極北極科学コンテスト

2017年度 募集要項

中学生、高校生の皆さん

南極や北極は、人為的な汚染が少なく、地球や宇宙を理解する上で絶好の観測場所であり、科学の最前線でもあります。そんな南極や北極で実施したい、観測・実験や調査の提案を広く募集します。研究者も驚くような斬新なアイデアを提案してみませんか。

1. 中高生南極北極科学コンテストとは

中高生南極北極科学コンテストとは、極地観測等に興味を持ってもらうことを目的としています。本コンテストに応募があった提案のうち、南極または北極で実験可能な優秀賞の中から、南極科学賞、北極科学賞を決定します。※該当する提案がない場合もあります。

南極科学賞、北極科学賞については、本年出発する第59次南極地域観測隊や国立極地研究所の北極で観測活動を行うグループが、現地ですべてに実験又は調査を行います。

2. 募集提案

南極または北極で実施したい研究や実験・調査の提案を募集します。提案は、応募者自身が考え出した未発表のものに限ります。

3. 応募資格

中学校・高等学校・高等専門学校・中等教育学校・特別支援学校（中学部・高等部）の生徒。

*高等専門学校生徒については、3年生までとします。

*グループでも応募可能です。

*グループのメンバーが2つ以上の学校にまたがっても差し支えありません。

4. 応募締切日

2017年9月6日（水）（必着）

5. 応募方法

4ページ目にある「提案書の書き方」を参考にして、提案ごとに提案書を作成し、応募用紙とともに郵便またはウェブサイトの申し込みフォームから応募してください。

*提案書の提出後は、誤字の修正以外の変更（例えば、メンバーの入れ替え、追加や提案書の差し替え）は出来ません。

*個人、グループとも、提案書を別々に作成することで、複数の提案が可能です。

*提案書は、返却しません。

（1）郵送で応募する場合

「応募用紙（郵送応募用）」をウェブサイトからダウンロードし、必要事項を記入して、必ず提案書とともに下記の住所までお送りください。

ウェブサイト：<http://www.nipr.ac.jp/juniorcontest/>

郵送先：

〒190-8518 東京都立川市緑町10-3 国立極地研究所 広報室内
第14回 中高生南極北極科学コンテスト事務局

(2) ウェブサイトから応募する場合

必要事項をフォームにそって入力し、提案書のデータを添付して送信してください。

ウェブサイト:

<http://www.nipr.ac.jp/juniorcontest/> 内 申込フォームから

6. 審査方法

国立極地研究所に設置する審査委員会において、南極・北極での実施可能性、独創性、論理性の観点から審査を行います。

(1) 一次審査

国立極地研究所の研究者・技術者等により審査を行います。

(2) 二次審査

一次審査で採択された提案について、有識者などの外部委員を交えて行い、優秀賞・奨励賞を決定します。さらに、南極または北極で実験可能な優秀賞の中から、南極科学賞、北極科学賞を決定します。(複数の提案が受賞することもあります。)

7. 賞

受賞者には、賞状と受賞楯を授与します。

(1) 南極科学賞

優秀賞の中から、南極での研究計画として、特に優れている提案に授与します。(本年11月に出発する第59次南極地域観測隊が、南極で実験または調査をします。)

(2) 北極科学賞

優秀賞の中から、北極での研究計画として、特に優れている提案に授与します。(北極で観測を行う研究グループが北極で実験または調査をします。)

(3) 優秀賞

提案が優れていた場合に授与します。

(4) 奨励賞

優秀賞に準ずる提案に授与します。

8. 審査結果

(1) 結果発表

入賞者については10月上旬までにウェブサイトでお知らせします。

(2) 受賞についてのプレスリリース及びウェブサイトへの掲載

プレスリリース及びウェブサイトへの掲載を行います。その際には氏名(グループでの応募の方はグループ名及び代表者名)・学年・所属学校を掲載します。

9. 表彰式

「南極北極ジュニアフォーラム2017」において表彰します。その際、受賞者には採択された提案を公表していただきます。

10. 南極北極ジュニアフォーラム2017

「第14回 中高生南極北極科学コンテスト」に応募した中高生等による「南極北極ジュニアフォーラム2017」を開催します。

日時(予定): 2017年11月19日(日) 10時から

会場: 国立極地研究所大会議室 (東京都立川市緑町10-3)

プログラム:

- * 南極科学賞、北極科学賞、優秀賞、奨励賞の表彰
- * 南極科学賞、北極科学賞、優秀賞の研究計画の口頭発表
- * ポスター発表(奨励賞および応募者で発表を希望する方)
- * 第58次南極地域観測隊及び北極観測グループが実施した「第13回 中高生南極北極科学コンテスト」の南極・北極科学賞の実験報告
- * 南極昭和基地との衛星回線によるライブトーク
- * 国立極地研究所南極・北極科学館の見学(希望される方)

表彰対象の受賞者(南極科学賞、北極科学賞、優秀賞及び奨励賞の受賞者)には、規定に則して交通費と宿泊費(国立極地研究所が必要と認めた場合)を補助します。ただし、グループの場合は3名までとし、教員及び保護者は対象外ですのでご了承ください。

11. 南極科学賞、北極科学賞の実験結果の報告

南極科学賞、北極科学賞の受賞提案の実験や調査等は、第59次南極地域観測隊や北極観測グループが現地で行い、平成30年度に行う「南極北極ジュニアフォーラム2018」の際に報告します。

12. 指導される教員の方へ

このコンテストの趣旨をご理解いただき、生徒さん達から“科学の視点”での想像力あふれる提案が数多く生まれるよう、ご指導をよろしくお願いいたします。

過去に受賞した提案のタイトルをウェブサイトでご覧いただけますので、これを参考にいただき、生徒さんからの提案をご確認くださいよう、よろしくお願いいたします。

13. 個人情報の取り扱い

個人情報は、「第14回 中高生南極北極科学コンテスト」の審査と「南極北極ジュニアフォーラム2017」の開催に限って使用します。終了後は、責任を持って破棄します。

14. 提案集

入賞提案をまとめた冊子を毎年作成しています。この提案集には入賞した提案書だけでなく、応募があった提案のタイトル、提案者、所属校名も掲載します。

過去の提案集を送付希望の方は以下のお問い合わせ先へメールで申し込みください。

お問い合わせ先

第14回 中高生南極北極科学コンテスト事務局 (国立極地研究所 広報室内)

電話: 042-512-0655 FAX: 042-528-3105

E-mail: kofositu@nipr.ac.jp ウェブサイト: <http://www.nipr.ac.jp/juniorcontest/>

主催: 国立極地研究所 (大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構)

後援(申請中): 日本学術会議、文部科学省、日本極地研究振興会

提案書の書き方

提案書は、以下の決まりを守り、別紙の「記入要領」を参考のうえ作成してください。

1. 作成上の注意

(1) 郵送で応募する場合

- 1) ワードプロソフトでも手書きでもかまいません。**A4サイズ**の用紙を使用してください。
- 2) 審査後に提案集としてモノクロで印刷しますので、本文、図表ともに**黒のボールペンかインク**（鉛筆は不可）で書いてください。また、紙の**片面のみ**に書いてください。（片面で印刷してください。）
- 3) 写真や図を貼付する場合はなるべく鮮明に写るようになしてください。
- 4) ホチキス止めはしないでください。

(2) ウェブサイトから応募する場合

- 1) ファイル形式は **PDF (.pdf)** または **Word (.docx)** としてください。ファイルサイズは3MB以下となるように調整してください。
- 2) A4サイズで印刷されるように設定し、**文字は黒の11ポイント以上**とってください。（この要項に印刷されている文字と同じ大きさです）
- 3) 審査ではモノクロ印刷したものを使用しますので、写真や図はなるべく鮮明なものを用いてください。

2. 提案書の構成

提案書の1ページ目に提案のタイトルを入れてください。2ページ目からは不要です。また、グループ名、氏名、学校名は書かないでください。

本文には次の(1)～(3)の項目は必ず書いてください。(4)については、該当する場合は書いてください。

- (1) 提案の目的
- (2) その提案がひらめいたきっかけ
- (3) その提案を南極や北極で行う方法
- (4) この提案のために予備実験等を行った場合は、その手順と結果

3. 提案書の分量

図表・写真を含めて**A4判5枚まで**とってください。右上にページ数を入れてください。

4. 引用について

文中に他の文章から引用する必要がある場合は、引用した部分を明らかにし、出典を明らかにしてください。



QRコードからもコンテストのウェブサイトへアクセスできます。